

令和元年度 第 11 回 政策決定会議 会議録①

- ◆開催日時:令和2年3月6日(金) 9:00~9:15
- ◆開催場所:市長公室
- ◆出席委員:永野市長、小山副市長、土佐副市長、樋口教育長

◆審議事項

・岸和田市市制施行 100 周年記念事業基本方針(案)の策定について……………企画課⇒承認

◆審議概要

『岸和田市市制施行 100 周年記念事業基本方針(案)の策定について』

〈説明者〉残総合政策部長、上東企画課長、蓮井担当主幹

◎説明者から、案件及び政策調整会議における議論の内容を説明し、政策調整会議にて本件一部修正の上承認された旨、報告。

※案件内容は付議依頼書に基づき説明。政策調整会議における議論内容は、以下のとおり説明。

【政策調整会議における議論内容】

- ① 実行委員会を構成する団体は、各分野において企画課内でピックアップし、関係各課への照会、調整のうえ、30 団体前後になる見込みであり、委員長は市長を想定していること。並びに実行委員会設置時期を基本方針(案)に記載すること。
- ② ロゴマーク及びキャッチフレーズは、公募し、一般投票及び市内の選考委員会の選定を経て、それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点を決定する予定であること。
- ③ 冠事業の承認や認定の手続きについては、改めて整理すること。

◎説明後、質疑応答

〈市長〉スケジュールにあまり余裕がないので、できることから前倒しで行っていくように。プレイベントの期間をできるだけ長くとった方が、各種団体も動きやすくなると思われる。今から積極的に周知し、100 周年を迎えるという機運を醸成していくように。

〈企画課長〉広報きしわだ4月号への記載を予定している。

〈小山副市長〉本案件について、原案どおり承認してよろしいか。

【異議なし】

⇒本件を原案のとおり承認する。

付議会議	令和元年度 第11月回会議
付議事項	岸和田市市制施行100周年記念事業基本方針(案)の策定について

★取組の目的

対象	市民
どのような状態を目指す	市民と一体となったまちづくりを目指すため、市制施行100周年記念事業を推進する。

★総合計画上の位置付け

201020102	基本目標	II-1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(2)三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる
	目指す成果	①お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
	行政の役割	イ 市としての一体感を醸成する

★現状と課題

(現状)
令和4年11月1日に市制施行100周年を迎える。現在は、企画課内で来年度以降の本格的な事業推進に向け、市としての周年事業の方向性等の検討を行っている。

(課題) 記念すべき100周年をオール岸和田で祝い記念事業を実施する必要があるが、財政状況が厳しい中、一過性のイベントを実施するのではなく、より効果的・効率的で持続可能なまちづくりに寄与するような事業の検討が必要。

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項	決算(見込額)		予算額	見込額				
	H29年度	H30年度	H31(R1)年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
市制施行100周年記念事業基本方針(案)策定			0					
市制施行100周年記念事業の広報及び事業の検討				234				
市制施行100周年記念事業の検討及び実施								
市制施行100周年記念事業の実施								
市制施行100周年記念事業報告書の作成								
財源内訳	国費							
	府費							
	起債							
	一般財源							
	その他							
事業費			計	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
			234	234	0	0	0	0

ng

★当該事項に関連する人員増の必要性*

人員増の必要性	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
有	0	1	0	0	0
無					

★取組の効果を表す指標

指標名	単位	H29年度	H30年度	H31(R1)年度	目標値				
					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
①									
②									

※事業費及び人員を確約するものではない。